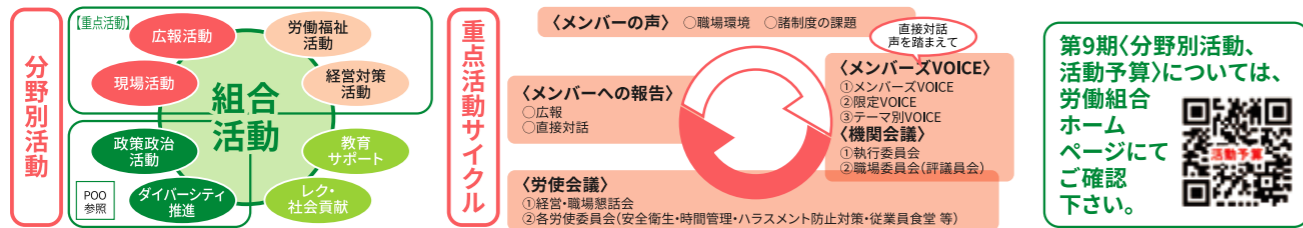


# 第9期 函館丸井今井直轄分会 分野別活動計画

## 分野別活動策定にあたっての考え方

- 函館丸井今井の経営環境については、コロナ禍の継続により、様々な行動に制限がされる中で、依然厳しい状況化が継続されることが想定されます。
- 一方で、この環境に対しては、正しい認識のもと、良質な危機感を持ちながら、企業ビジョン、企業戦略について、メンバー1人ひとりが、共通理解、高い浸透が実現した上で、主体的にスピードもってチャレンジしていくことが必要です。
- そのような中、函館丸井今井直轄分会の分野別活動については、第8期の反省、北海道統括支部の方針に基づき、「労働福祉活動」「経営対策活動」「VOICE・現場活動」「広報活動」の4つの重点活動に取り組みます。
- それぞれの活動を点で終わらせることなく、メンバーとの接点拡充、直接対話の活性化、会社とのパイプ機能へつなげるサイクルを実現することで、メンバー全員が、組合活動に参画している実感とともに、ひいてはこの難局を乗り越え、ありたい未来をともに創り上げることにつながるよう活動を推進します。



## ●労働福祉活動

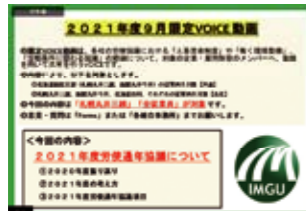
- 前期は、コロナ禍の状況に対して危機感を持ち、グループ・函館丸井今井の経営動向や対応を十分に確認しながら、「雇用確保」や「労働条件維持」等の協議、「働く環境の安心安全確保」等の対応を優先的に取り組みました。
- 人事賃金制度改定については、グループ共通の制度基盤整備「ステージA制度改定や新アセスメント導入、新賞与交渉方式」や「育児勤務制度拡充」等の制案化を進めた一方で、中期計画と連動した制度改定については、計画進捗や業績動向を踏まえ、具体的な協議を見送っています。
- また、2020年度下期にグループで実施した「グループ共通従業員満足度調査（E S調査）」の結果を受けて、労使間でも結果の共有・改善協議を行い「従業員が前向きに働くことが出来る環境づくりに、早急に取り組むこと」を確認し、具体的な改善策に着手しました。
- 2020年度の課題認識や2021年度の会社年度方針を踏まえ、これから未来を描く上で重要となる「ES改善」に向けた活動を重点ポイントとして労使で取り組みます。
- また、グループ・北海道における「共通基盤整備」の方向性は踏まえつつ、函館丸井今井としての実態と課題を踏まえて協議項目を設定し、中長期の働きがい・働きやすさを高める「人事賃金制度、働き方・環境整備」に取り組みます。

開催時期	専門委員会	内容
毎月	労使部会	労使通年協議項目の成案化や環境整備に向けた事前協議、現場課題共有や改善協議
四半期	労使委員会	労使通年協議の方向性を決める場として、人事制度・労働協約等について協議
適宜	労使協議会	春の交渉での「賃金要求」「会社回答」を行うことや、その他の労働協約改訂や労働条件に関わる労使合意を図る
半期	安全運転管理委員会	自動車の安全な運行や交通事故の防止へ向けて、啓発活動や講習会の開催などを推進
半期	ハラスメント防止対策委員会	ハラスメントに関する問題解決、未然に防ぐために、啓発活動や教育活動などの推進

## 2021年度労使通年協議テーマ

未来を描くための「基盤整備」、  
中長期の働きがいと働きやすさを高める「人事賃金制度、働き方・環境整備」に取り組む

### ■通年協議項目報告VOICE(データ・動画配信)



通年協議の説明動画は上記QRから視聴できます。

### ■安全衛生委員会(リモート併用開催)

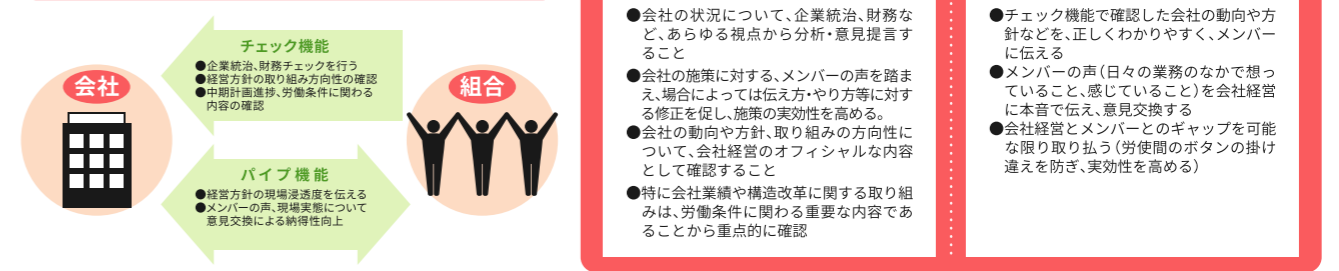


## ●経営対策活動

- 経営懇話会や職場懇話会を通じた経営動向の確認に加えて、中期経営計画進捗や企業戦略など営業面にも密接に関わる内容の確認を現場役員(執行委員・評議員)と連携しながら、強化していきます。その上で、取り組む目的をメンバーが正しく理解し実行精度が向上するためにVOICE活動と連携しながら都度メンバーへの情報発信を行います。
- また、VOICE活動や評議員会など組合役員を通じたメンバーからの要望やアイデアについては、現場実態把握をした上で、労使間の対話を充実させることで、様々な課題解決へ繋げるよう協議に取り組みます。

開催時期	活動名	参加者	内容
毎月	経営懇話会	社長・営業本部長・総務部長	経営動向や営業推移・企業戦略についての確認 現場状況についての共有と現場課題改善の申し入れ

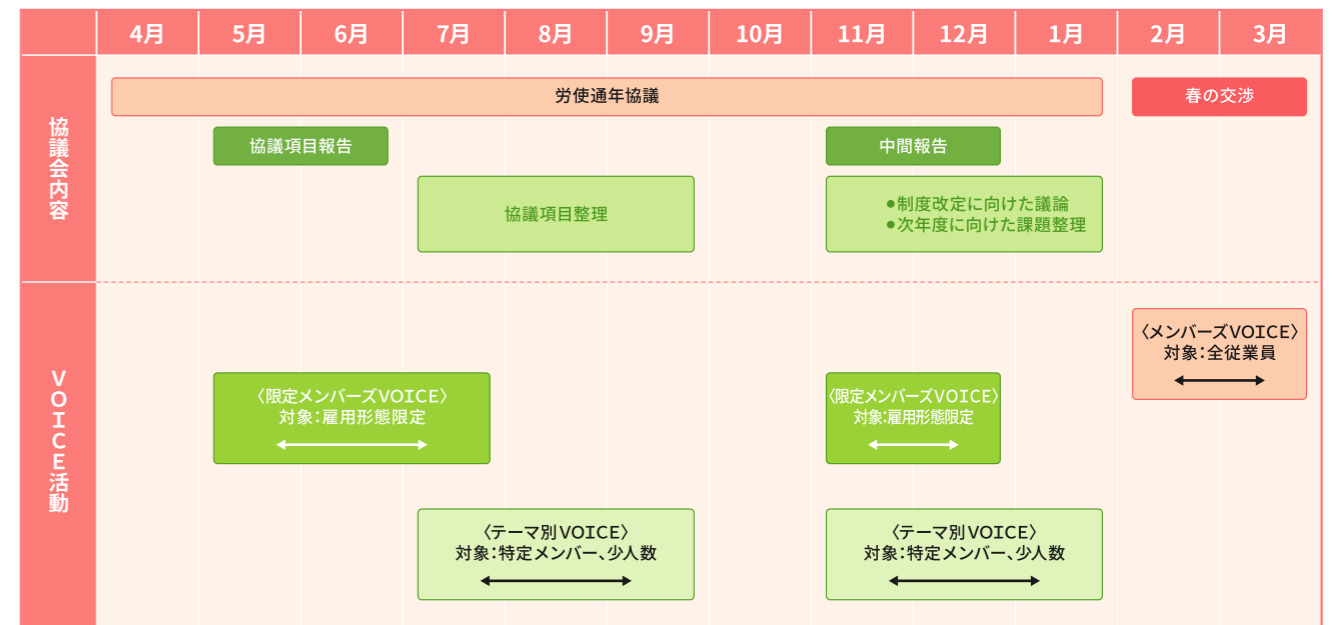
## 経営対策活動におけるチェック機能とパイプ機能



## ●VOICE・現場活動

- 前期のVOICE活動については、メンバーとの直接対話をこれまで以上に実現し、メンバー接点の充実化をはかることを目的に、雇用区分を限定した「限定メンバーズVOICE」を動画配信を中心に開催し、Forms意見集約などデジタルツールを活用しながら通年協議に関する内容の理解促進や意見集約を図りました。
- 第9期では、労働福祉動画配信や限定メンバーズVOICEなどを通じてメンバーとの対話機会を創出するとともに、テーマ別VOICEを適宜開催し、現場実態把握や、通年協議に関する内容の理解促進に向けた対話活動を行います。
- また、現場役員が、現場実態や課題に対して、意見集約を行い、会社との意見交換をしながら、働く環境改善に取り組むことを強化ポイントとして取り組みます。

開催時期	活動名	対象	内容
2~3月 原則年1回	メンバーズVOICE	全メンバー	次年度の賃金要求や労働協約の締結・改廃、諸制度の成案化を最終確認。全メンバーを対象として意見集約に取り組む(春の交渉)
必要に応じて	限定メンバーズVOICE	雇用区分 限定メンバー	主に制度改訂に関わる労使通年協議に対する現場課題の抽出や進捗報告。メンバーを限定することで内容の理解促進や意見交換しやすい場を創設
必要に応じて	テーマ別VOICE	特定メンバー	制度改訂などの議論過程でより特定のメンバーとの意見交換を行う場合に開催



## ●VOICE・現場活動



## ●広報活動

- 重点活動(労働福祉・経営対策・現場活動)と連携し、各デジタルツールを活用しながら情報発信を行うことで、メンバーとの直接対話や接点の充実化を図ります。
- 公式LINEは、新規友だちキャンペーンなど支部独自施策で会員数増加を図ります。

役割・機能	広報メニュー	頻度	掲載内容
報告	IMGUNews(運動方針・役員名簿)	年1回	第9期の組合運動方針・役員名簿・活動報告
報告	IMGUNews(労使協議報告)	年3回	労働条件に関わる労使協議の決定事項報告
報告・告知	海峡	2か月に1回	人事制度・組合補助・共済制度・活動告知・活動報告・各種チケット情報
報告・意見集約・審議	メンバーズVOICE 議案書・ダイジェスト版	年3回	労使通年協議・賞与要求・春の交渉・制度改定に関わる共有
報告・意見集約	労働福祉動画配信	月1回	労使会議の取り組み(安全衛生・ハラスメント・時間管理) 通年協議報告(人事賃金制度・働く環境整備)
報告・告知	IMGU公式LINE	週2回	人事制度・組合補助・共済制度・活動告知・ 活動報告・各種チケット情報
報告・告知	社内Yammer	週1回	
報告(対外)	IMGU公式ツイッター	不定期	IMGU本部と連携した対内外に発信



## ●教育サポート活動

- メンバーの主体的な学びやキャリア形成につながる機会の位置づけとして、IMGU本部と連携しながら開催する「キャリアライフプラン」と、メンバーニーズを踏まえて分会独自で企画する「キャリアセミナー」を中心に活動に取り組みます

開催時期	活動名	内容
四半期毎	キャリアセミナー	自身のキャリア形成や、ライフの充実に繋がる「気づき」を提供する機会
各年1回	キャリアライフプラン①	30代月給制社員対象、グループの枠を超えた視野の拡大や自身の強み・弱みを客観的にとらえる
	キャリアライフプラン②	40代月給制社員対象、これまでのキャリアの振り返り、生涯を見据えたキャリア・ライフプランニング
	キャリアライフプラン③	50代月給制社員対象、これまでのキャリアの振り返り、生涯を見据えたキャリア・ライフプランニング
通年	自己啓発支援制度	2020年4月からの支援対象拡大の周知と利用促進



## ●レクリエーション・社会貢献活動

- レクリエーション活動は、現環境を踏まえて、メンバーの活力支援につながるイベントの企画や、創業周年事業と連携した活動を行います。
- 社会貢献活動は、「乳児院さゆり園」へのクリスマスプレゼント寄贈や、「港まつり」開催期間の活動など、これまで私たちが大切にしている地域貢献活動に注力します。

開催時期	分野	活動名	内容
2022年度中	レクリエーション	周年記念活動	130周年記念事業の推進。 3つのテーマで記念を祝う①感謝②共創(連帯)③未来
		オンラインレクリエーション補助	オンライン上での親睦会、イベント参加に伴う補助
12月	社会貢献	支援団体交流活動	乳児院さゆり園へのクリスマスプレゼント寄贈
年3回		港まつり支援活動	地域貢献として港まつり開催時に支援活動を実施

## ハコマルweek!!



## さゆり園プレゼント寄贈

